



漁業というと、荒々しい海を相手にする男性の世界の仕事のように思われるかもしれませんが、「浜の母さん」も一緒に船に乗ったり、水揚げした魚の網はずしなど陸（おか）での仕事、更には、漁協女性部での「浜の母さん料理教室」といった魚食普及活動や海を守るための「お魚殖やす植樹運動」の推進活動等々、漁業でも女性の存在が不可欠であり、様々な場面で女性が活躍しています。

北海道漁業では漁業者の減少と高齢化が進行し、その解消が課題となっていますが、我が国水産物の約四分の一を水揚げする北海道漁業が食糧基地としての役割を果たしていくためにも、北の輝く女性の一員として、「浜の母さん」を中心とした女性のますますの活躍が大切であると思っています。

北海道漁業協同組合連合会 代表理事会長 川崎 一好

北海道ぎょれんでは女性総合職の継続的な採用をはじめ、出産・育児に係る休業制度や短時間勤務制度のほか、半日単位の有給制度の導入等女性職員が仕事と家庭を両立し、働きやすい職場づくりに努めています。

また、漁協女性部が行う「浜の母さん料理教室」や「お魚殖やす植樹活動」への支援や連携を通じ、北海道漁協系統団体が一丸となって、浜で働く女性に対する応援を行っています。

北海道漁業協同組合連合会について

北海道漁業協同組合連合会（略称北海道ぎょれん）は全道の漁業協同組合（漁協）が出資して1949年に組織された指導・経済事業を担う団体です。漁業者・漁協・北海道ぎょれんが三位一体となり、北海道水産物の安定した供給、安全・安心で良質な水産加工品の円滑な提供を追究するとともに、「浜のためのぎょれん」をスローガンに北海道水産業の振興と発展に貢献することを目的に様々な事業に取り組んでいます。